



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2517

2024. 8. 8

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2024~2025年度
国際ロータリーのテーマ



2024~2025年度
地区のスローガン

持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable! Learn together Act together



国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック

RI第2650地区ガバナー
中本 勝

2024-25年度内輪会トロフィー

会 長 佐川 寛一	副 会 長 安井 清悟	会長エレクト 杉村 仁	幹 事 木村 和弘	会 計 松中 隆
会場監督 岡崎 義幸	理 事 寺田 信弘	理 事 東山 光秀	理 事 井上 直治	理 事 杉村 仁
理 事 川崎 祥記	会報委員長 東山 光秀			

歓迎 国際ロータリー第2650地区 中本 勝 ガバナー御一行様

奈良西ロータリークラブ一同



2024~2025年度
国際ロータリー第2650地区
中本 勝 ガバナー
(奈良ロータリークラブ)

●ガバナーご経歴

生年月日 1950年(昭和25年)2月14日生
最終学歴 1973年3月 大阪大学 法学部卒業
職 業 あすか法律事務所 代表 弁護士
職業分類 民事弁護士

■ロータリー歴■

1983年8月18日 奈良ロータリークラブ入会
1999-2000年度 理事(社会奉仕委員長)

2009-10年度 幹事
2013-14年度 副会長
2016-17年度 会長

【その他】

ロータリー米山記念奨学会 第6回米山功労者マルチプル
ロータリー財団 ベネファクター メジャードナー MPH+8

■職 歴■

1976年4月 弁護士登録 大阪弁護士会入会
1982年3月 奈良弁護士会へ登録換
1991年4月 奈良弁護士会 会長
日本弁護士連合会 理事
2012年4月 近畿弁護士会連合会 理事長
日本弁護士連合会 理事

■団体経歴■

1991年~2007年 奈良県建設工事紛争審査会 委員
1992年~2020年 奈良地方・家庭裁判所 調停委員
2001年~2017年 奈良県収用委員会 委員
2018年~2019年 奈良県収用委員会 会長
2012年~2024年 奈良市監査委員
現在

学校法人奈良学園 理事
社会福祉法人宝山寺福祉事業団 理事
社会福祉法人わたぼうしの家 理事
奈良県ユニセフ協会 監事
奈良国際ゴルフ倶楽部 理事

第5回(2517回)例会プログラム令和6年8月8日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「君が代」「四つのテスト」
3. 来訪者紹介・出席報告
4. 会長の時間(奈良西RC)
5. 各種報告
6. 卓話:「ガバナーアドレス」
国際ロータリー第2650地区
中本 勝 ガバナー
7. 会長御礼の言葉(平城京RC)
8. 閉会宣言・点鐘

■公式訪問スケジュール

15:30~ 16:30 奈良西RC会長・幹事・役員懇談会
16:40~ 17:40 平城京RC会長・幹事・役員懇談会

- 同行者 ガバナー補佐 大方 豊 様
- 随行者 福村 浩之 副幹事長 様

第4回(2516回) 例会報告 2024. 8. 1

ソング
「君が代」「奉仕の理想」

出席報告

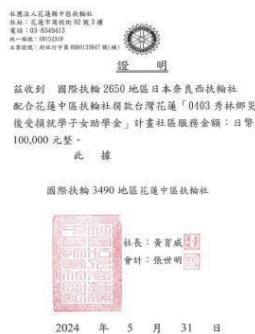
	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2516 回	22	2/2	13/20	7	68.2%
通算2514回修正	22	2/2	18/20	2	90.9%

会長の時間 (佐川会長)

本日は、クラブアッセンブリーの時間に、お仕事の都合で、どうしても間に合わない会員が多く、会長幹事で手分けして活動方針の代読を行いました。何とかクラブアッセンブリーを終える事が出来ました。大方ガバナー補佐からは、色々な意見や御指導をして頂きました。

暑い中、有難う御座いました。会員の皆様、ガバナー訪問の際は、御協力の程よろしくお願い致します。5月に奈良西ロータリークラブの例会に、台中中区ロータリークラブのフランクエレクトとハウスパースト会長と御夫人達が出席されました。その例会の時に、台湾で起こった地震に対して、奈良西ロータリークラブを代表して会長エレクトの佐川(現会長)から、フランク会長エレクト(現会長)に、義援金をお渡しする事が出来ました。その後、台中中区より感謝状とお手紙を頂きました事をご報告致します。

丁重なる御厚意に対して、この場をお借りして、台中中区ロータリークラブに厚く御礼申し上げます。梅雨が明けて、連日の猛暑が続いております。近所の患者さんがペットとして飼育しているニワトリも熱中症になるくらいですから、どうか、会員の皆様、くれぐれもお身体、御自愛して頂きます様をお願い致します。



会員の誕生祝



■8月生まれ■

岡崎 義幸会員 8月10日生まれ
丸山 佳映会員 8月26日生まれ
寺田 信弘会員 8月27日生まれ

皆様おめでとうございます

会員夫人の誕生祝

■8月生まれ■

寺田 信弘会員夫人 公美様 8月7日生まれ

幹事報告 (木村幹事)

例会変更情報は入り口に掲示しておりますのでご確認ください。





地区より、2024-25年度RLIファシリテーター委嘱状が安井P会長に授与されました。



卓話

「新入会員卓話」

河野 仁 会員

本年度より奈良西ロータリークラブに入会させていただきました第一生命の河野です。入会してから日も浅く、まだ卓話を聞かせていただいた経験もない中で今回のご指名を受けましたので、何をお話して良いかもわかりませんが、『今後ともよろしく願っています』の気持ちを込めまして、少し長めの自己紹介をさせていただきます。57歳のおじさんの自己紹介など皆さんもあまり興味がないかもしれませんが、お付き合いいただきますようお願いいたします。

1967年大阪府堺市で生まれ、物心もつかない2歳から奈良県大和郡山市に転居し、小学校卒業まで約10年間で大和郡山市で過ごしました。中学入学時には平群町に移り、現在も平群町に居住しています。ですので、奈良県民歴は50年超となります。

郡山高校・立命館大学を卒業後、1990年に南都銀行に入行し、一般行員として生駒支店・大宮支店・王寺支店・2度目の生駒支店と奈良県内北部の支店を中心に勤務。主に法人渉外担当として法人のお客様のご相談対応や営業等の業務を担当していました。

奈良にお住いの皆さんであれば地理的な話もおわかりいただけると思いますが、平群に住んでいるので通勤には近鉄電車の生駒駅～王寺駅を結ぶ単線の信貴生駒線を利用するのですが、入行から20年超に渡る南都銀行員生活の大半を生駒支店と王寺支店で勤務していたため、平群駅～生駒駅と平群駅～王寺駅という信貴生駒線の単線のみで通勤できる非常に狭い限られたエリア内の支店での勤務をしていました。ですので、銀行の人事部担当者に対して『俺の体が大きいから電車賃が高いと思って家から近い支店ばかり配属してるんちゃうの?』とか、『俺は通勤に信貴生駒線しか乗ってないでー(笑)』と冗談を言っていたところ、2014年ちょうど支店長に昇格したタイミングで、なんと全く予想もしていなかった国外追放の辞令を受けることになりました。

現在はコロナの影響もあり閉鎖してしまいましたが、当時南都銀行では上海と香港に海外拠点を有していたのですが、その2拠点の一つである上海駐在員事務所で3年間勤務することになりました。結果として、それまでは近鉄電車のローカル線である信貴生駒線のみで通勤していたのですが、JAL・ANAの国際線に乗らなければ行けない自宅から一番遠い勤務先になるという非常に極端な人事異動を経験しました。

そもそも奈良県の地方銀行に就職し、奈良県内の限られたエリア内での支店業務しか経験しておらず、加えて自身の経験においても大学の卒業旅行とか新婚旅行程度でしか、海外に行ったことがない私が、ある日突然海外勤務(しかも駐在員事務所長)の辞令を受け、期待よりも不安いっぱい上海に出発したのを覚えています。

三菱UFJや三井住友などのメガバンクであれば海外支店においても国内と同様の銀行業務を行うのですが、南都銀行の場合は駐在員事務所のため、営業活動が一切認められていません。スタッフも南都の行員は私と



次席の2名のみで現地採用の通訳兼秘書とドライバーが各1名の総勢4名のみのこじんまりとした事務所で、業務としてはもっぱら中国進出を検討される国内取引先企業のサポートに取り組んでいました。

時期的には中国の台頭が世界的にも認められ、ちょうど日本の高度経済成長期と同じような波が30年遅れで来ているような感覚で、人件費の高騰や人民元の通貨高が重なり、中国の立ち位置が“世界の工場”から“世界の一大市場”に変貌するタイミングでした。それまでの主流であったメーカー企業の新規工場進出は一段落し、日本製の商品を中国に売りたいというニーズが旺盛になり、現地での販路開拓や商社の調査・ビジネスマッチングなどを中心に活動していました。

赴任当初は、知人が全くいない異国の地で人生初の一人暮らしであったこと、加えて中国語については“東・南・西・北・白・發・中”とか、“ニーハオ・謝謝・再見”ぐらいしか理解できないという大きな言葉の壁もあり、どちらかと言えばポジティブで楽天的な私にしては珍しく、かなりネガティブな状態に追い込まれてしまい、赴任して1か月目に『やっと36分の1が終わったわー』と家族に弱音を吐いたことを今でも覚えています。

とはいうものの、不安いっぱいスタートした上海勤務でしたが、一日一日慣れていくことで“住めば都”という言葉の通り、充実した上海ライフを満喫するとともに、人口13億人のエネルギーで日々確実に成長する大国中国を肌で感じる事が出来たことは本当に良い経験をさせていただいたと今でも銀行にも感謝しています。

上海での3年間で強く実感したことは、日本国内では反日・反日とよく言われ、ニュース等でもインパクトのある反日映像が流されることもよくあることから、私自身もその先入観を持っていましたが、現地で体感した実感としては、民間レベルにおいては日本のことが本当に大好きであり、特にメイドインジャパンの製品に対する憧れや信頼はとても高いことに驚かされました。現地で日本製の商品を買おうとすると大体関税を含めれば日本の値段の約3倍程度になるのですが、それでも人気のある商品が多数あり、中でも化粧品や飲食物など人体に直接影響のあるものについては、中国製品に対する不信感もあり、非常に人気がありました。

現在は私が赴任していた当時と比較すれば、香港情勢等も含め大きく変化はしているものの、今でも上海在住の方々とも繋がりがありますので、皆さんの中で中国進出や中国との商取引等をご検討される方がおられましたら、大してお役に立てないかもしれませんが、お気軽にお声掛けください。

2017年には3年間の国外追放が明け、帰国後は大宮支店・和歌山支店・学園前支店の3店舗の支店長を経験させていただき、昨年2023年4月より第一生命に出向となり、現在に至っております。

第一生命においては、33年間の南都銀行員生活で接点を持たせていただいたお客様を中心に、保険のセールスレディと同行訪問させていただき毎日過ごしています。営業活動が中心ですので当然成果を求められる面もありますが、それ以前の問題として、過去に担当させていただき何年もお会いしていなかったお客様を訪問させていただきケースにおいても、お忙しいなか快く面談いただける機会も多く、本当に人と人のご縁というのはありがたいなあと、日々実感しています。

あまりこれと言った盛り上がりのない私のサラリーマン生活を長々とお話しさせていただきましたが、もう少し時間がありますので、最後に皆さんが興味をお持ちと思われる家族についても少しお話しさせていただきます。妻一人・子供は男二人のごくごく一般的な4人家族です。既にご存じの方もおられますが、次男が芸能人をしています。年代的には皆さんの子供さんやお孫さん世代の方々を対象と思いますが、JO1という11人組アイドルグループのメンバーで、一応紅白にも2年連続で出場させていただいています。

もともとごく普通のサラリーマン家庭ですので次男も一般的な大学生を送っていて、5年前4回生の時に一般企業の就職活動もしており、面接でどんなことを聞かれるか？等のアドバイスもして、内定をいただいて家族で喜んでいたら、突然本人が“実は本当はやりたいことがある”“歌を歌うことが好きなのでそれを仕事にしたい”と言い出したのです。

ちょうどその当時は、吉本興業の間営業問題があり社長の記者会見を受けテレビ番組でも連日トップニュースで取り上げられている頃で、また日韓関係が非常に悪化しムン政権に対するバッシングも激しい時期だったので、本人からは“吉本と韓国の芸能事務所が合同で日本のアイドルグループをデビューさせるオーディションがあり、そのオーディションを受けている”“もらった内定を辞退してアイドルになりたい”と、突然なんと応援しにくい小学生の将来の夢のような告白を受け、何度も家族会議を行いました。

当初は私や長男(本人から見た兄)がサラリーマンとして働いているのを見て、もう少し大学生の延長のような自由な生活を続けたくて現実逃避で言っているだけだと思っていましたが、何度も次男と向き合い話をする中で、本人の決意が固く本意を感じたこと、また最終的には彼の人生であることを尊重して、オーディションに専念することを認めました。

ただ、先ほども言いましたが、ごく普通のサラリーマン家庭であり、何年も夢を追い続けることを応援できるような余裕はないので、1年浪人したつもりで1年間は全力で頑張れ。その間は全力でサポートする。それでダメなら、夢はスッパリと諦めることという約束をしました。親として子供が夢を追いかけることに対して応援する気持ちはあるのですが、あまりにも現実離れしていたので、どうせ無理だろうと心の中では思っていました。

しっかり納得いくまでやり切って1年遠回りしてもスッキリした気持ちで社会人になってくれる方が結果的には良いだろうと考えていました。

オーディションは民放の深夜とネット配信で2カ月半に渡って放送され、国民プロデューサーというたてつけで視聴者が携帯電話で1日1票の投票を行い101人から11人のデビューメンバーを選ぶというものでした。

101人の中には、

- ・既に韓国でアイドルデビューしていた
- ・ジャニーズジュニアでレッスンを受けていた
- ・東方神起のバックダンサーをしていた

等、小さいころから何年も芸能界を目指してずっと努力してきたような人たちが20名以上もいたことから、まあうちの子が残ることは無いやろうというのが、我が家の会話になっていました。

ところが番組が開始すると、何が受け入れられたのか分かりませんが、15位前後と思いのほか好順位で推移したことから、ひょっとすると残るんちゃう？に代わっていききました。番組自体はレッスン風景や合宿生活も切り取られて放送されるのですが、我が子の必死に取り組む姿を目の当たりにすると、いつの間にか親も必死に応援するようになっていました。

オーディションが進むにつれ、私たちも出来る限りのサポートをするべく、南都銀行の支店長会議等の大勢が集まる場でも携帯電話での投票をお願いしていると、支店長自身は全く興味なくても、家に帰って娘に話すと普段は会話のない娘さんとの会話が盛り上がり、中には自分の支店の朝礼で声掛けしてくれたら若い女性行員さんたちの食いつきが良かったり、面白い反応もありましたが、結果的には南都銀行の組織票(?)のお陰もあり、何とかデビューメンバーに残ることが出来ました。

最近では徐々にではありますが、地上波テレビで見かける機会も増えてきてますので、皆さんもJO1という名前をお聞きになったら、気にかけていただけると幸いです。

11人組でダンスしながら歌っているので、なかなか誰が誰だか区別がつかないと思いますが、何処となく私に似ているメンバーがいるはずですので探してみてください。

以上、私のとりとめのない話にお付き合いいただき、ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



8月3日(土)に地区ロータリー財団セミナーが開催され、中井財団寄付・財団補助金委員長が出席しました。



青少年交換



8月4日(日)に2024-25年度青少年交換派遣学生の加藤 帆夏さんがアメリカコロラド州・デンバーに出発されました。

加藤青少年交換委員長がお見送りに参加し、その後、無事に到着されたとのご連絡がありました。



クラブ協議会

第1回クラブアッセンブリー(クラブ協議会)を大方豊ガバナー補佐様をお迎えして開催致しました。



第6回 (通算2518回)例会予告
例会日 令和6年8月22日(木)

早朝移動例会

霊山寺にて

◎8月15日は休会です